

税額及び介護納付金課税被保険者に係る資産割額を廃止し、それぞれの所得割額、被保険者均等割額、世帯別平等割額を改正。また国民健康保険税の納期を、7期から8期に改正。

▼豊頃町国民健康保険条例の一部改正
国の社会保障審議会医療保険部会において、出産に係る経済的負担をさらに軽減するため、出産育児一時金の額を令和5年4月から8万円引き上げるもの。

▼豊頃町固定資産評価審査委員会委員の選任
現固定資産評価審査委員会委員の中村哲蔵氏（大津寿町）を再度選任するもの。
原案のとおり同意した。

▼専決処分した工事請負契約の変更
豊頃中学校改築工事（建築主体工事）の請負契約において、契約金額を12億5,840万円から12億6,337万2千円に変更するもの。

▼産後ケアは町政執行方針にも重点項目として入っているが、具体的にどんな事業を実施するのか。
A 出産後の一定期間、体調不良や精神的不良、育児の悩みなどについて幅広いケアを行うもの。
▼出産・子育て応援給付金事業の内容は。
A 妊婦や子育て世帯を支援するため、育児用品の購入費として、妊娠の届け出時に5万円、出産時に5万円の合計10万円を支給するもの。

▼鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業補助金が前年度より減額となっている理由は。
A 前々年度、前年度と比較し有害鳥獣の捕獲数が減少しており、実績ベースで予算計上したため。
▼今年度の林道の除雪が例年より少なく、限られた場所しか鳥獣駆除に行けなかった。ある程度林道全体を網羅して除雪してもらわないと駆除に繋がらないと思うが、その辺の見解は。
A 一斉駆除に対する林道の除雪については、担当課・猟友会

▼豊頃町林業センター条例の廃止
昭和53年度に設置の町林業センター1棟を令和5年度に取り壊すことから、条例を廃止するもの。
▼辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更
辺地に係る公共的施設の総合整備計画の表に、「林道（大津長節線開設）事業費7,900万円」を追加するもの。

主な審議内容

▼豊頃町国民健康保険条例の一部改正
A 町長が必要があるとして認めるときは、3万円を上限として加算するという規定がただし書きにあるが、どういう場合に加算されるのか。
A 分娩中に事故が発生した場合の医療補償制度に加入するための掛金相当分を、出産育児一時金に加算して支給される。
▼豊頃町林業センター条例の廃止
A 林業センターを取り壊した後の跡地利用について

の想定は。
A 駐車場として利用する予定。
令和4年度補正予算
▼緊急農地基盤整備事業補助金
A 緊急農地基盤整備事業補助金は、農地に緊急的な暗渠排水の施工を希望する農家が少なかったことによる減額。持続的畑作生産体系確立緊急対策事業補助金の減額理由は。
A 緊急農地基盤整備事業補助金は、農地に緊急的な暗渠排水の施工を希望する農家が少なかったことによる減額。持続的畑作生産体系確立緊急対策事業補助金は、機械の導入が遅延し、事業変更となったことに伴う補助金額の減によるもの。

▼ふるさと応援基金
A 寄附者の想いを具現化する方法についてはどのように考えているか。
A 寄附金を財源として使用した事業については、その用途を公表していく形を検討している。
▼今後の給食費の見直しについては。値上げすることはあるのか。
A 給食費は今後も据え置くこととして考えているが、給食運営委員会の意見も参考にしながら

ら慎重に検討していく。
▼PCR検査費の助成について、全額町で負担するとう考えはないか。
A 感染の拡大状況を鑑みつつ、できる限り個人負担を減らしていきたい。
令和5年度当初予算
▼町税の歳入が前年から減っている要因は。
A 燃油価格高騰、景気低迷、物価高騰等による農業所得等の減少を見込んだもの。

▼ゼロカーボンシティ推進会議委員の活動及び内容は。
A 本町におけるカーボンニュートラルや脱炭素社会に向けた取組を検討していくもの。産業団体や町民の代表、有識者などで構成することを考えている。
▼選挙運動公費負担金とあるが、どういった予算か。
A 町長・町議選に立候補した方の選挙運動用のポスター製作費用、自動車の費用、運転手の費用及びビラの費用などを町が一定の限度を決めて負担するもの。

と協議しながら実施している。年末の大雪の関係で除雪に手間取ったため、林道の広範囲まで行き届かないところがあったと捉えている。今後関係者と協議のうえ、実施していきたい。
▼林道開設事業の測量設計の中に、災害時にヘリコプターが着陸できるヘリポートの整備計画は入っていないのか。
A あくまでも林道整備の計画のため、ヘリポート整備についての計画はない。

▼避難道路の整備について、どの程度の地震に耐えられるよう考えているか。
A 地盤改良を含め設計するため、相当強い地震にも耐えられるような構造を考えている。
▼津波救命艇の設置場所は。またその設備の内容は。
A 地域住民と協議し決めていくが、現時点では大津3ミセン周辺を検討している。内部には25名分のシートがあり、トイレが完備され、床下収納には非常食や毛布を収納できる。床下部分にスペースがあることから、緊急時に最大40名入ることができる。

▼青少年芸術鑑賞会に係る予算の増額理由は。
A 新たな内容で小中学生の芸術鑑賞会の公演事業を予定しているため。

意見書

○食料安全保障の強化及び食料・農業・農村政策の確立と酪農・畜産経営の安定を求める意見書

産業厚生常任委員会にて審議した意見書案が、坂口尚示委員長から提案説明され、原案どおり可決、関係省庁・機関に提出されました。



提案説明する坂口尚示委員長